

## 研究計画概要

助成年度・種別	2016年度 若手研究助成
研究者	池間愛梨
所 属	東洋大学大学院
研究テーマ	児童ポルノに類する漫画が性的犯罪に及ぼす悪影響—女兒に対する性的行為の容認態度とネガティブ行動の検討
研究計画概要	<p><b>【研究の意義】</b></p> <p>昨今、子供が被害者となった犯罪事件が多発し、社会問題としてメディアなどで大きく取り上げられ、その対策が急務となっている。子供に対する性的興味に関わる要因のひとつとして児童ポルノが指摘されており、児童が描かれた創作物も規制すべきという声も多い。しかし、これまで児童ポルノに類する創作物と女兒に対する性的行為に関する要因との実証的研究は行われていない。そこで、本研究は児童ポルノに類する漫画が女兒に対する性的犯罪に及ぼす悪影響について実証的研究を行う。</p> <p><b>【研究の目的】</b></p> <p>本研究では、①小学校や警察施設、NPO 法人等にて、性加害に関連する要因を探ることを目的として聞き取り調査を行う。次に、②児童ポルノに類する漫画の内容分析を行う。さらに、③児童ポルノに類する漫画への接触と女兒に対する性的行為を容認する態度およびネガティブ行動との関連を検討する。</p> <p><b>【研究の計画】</b></p> <p>対象：①小学校、警察施設、性加害者支援を行っている NPO 法人（検討中）、②児童が描かれている成人向け漫画、③日本国内に居住する 18 歳以上の男性。</p> <p>方法：②要因を抽出し、分析を行う、③インターネットを經由した質問紙調査を実施する。</p>
選考委員からのコメント	<p>児童ポルノ漫画の規制が強く要請されている一方、反対論も根強い。「性的犯罪に及ぼす悪影響」が客観的・科学的に立証されることの意義は、非常に大きいといえよう。ただ、予定された研究内容のすべてを実現することはかなり困難である。テーマの重要性からすれば、「結論の手掛かり」が得られるだけでも高く評価されるであろう。</p>